

地域特別懇親会（こなみ道德）

17期 松川健二+総務委員会広報（原）

令和8年1月14日(水)11時からこなみ会
道德学区の有志が道德公園の近くのお好み焼
き店「モリブン」で懇親会を実施しました。
参加者は5名（女性2名・男性3名）でし
た。

こなみ会の各ブロックによる懇親会は年に
1回程度開催されているところが多いよう
ですが、学区だけで交流会を開催しては
如何との提案があり、道德学区の有志
5名集まり親睦を深めました。

年齢は、昭和12年、13年、15年、16年、26年生まれでした。また12年以外
は現役の鯉城学園在校生です。「皆さんは高齢でクラスでは希少ですねとお聞きし
たら96歳の在校生が居られますよ」と言われて驚きました。

話題は現在の住まいから過去の住まいの出来事です。

大河ドラマで話題の中村公園になり、お互いが周辺に住んでいて戦争時の空襲
を受けた体験での当時の思い出話で盛り上がりました。学区の中には大勢の同窓
生が居られますが、今回はお互いの顔見知りだ
けで交流しました。

女性の一人は長年着付けの先生をやっておら
れ、名古屋まつりの行列にもいつも参加されて
いたとのことです。

行列に同行してお世話をされていたというこ
とで、着物の着付けが緩くなるので帯の締め直
しやわらじを持って履き替えるお手伝いをした
とのこと。また、さむらいの鎧などもその人に合わせて締めないといけない
のですごい力仕事だったそうで、翌日は腱鞘炎になって寝ていたとのこと。

興味深いお話が聞けて親睦を深めることができました。次回も楽しみにしてい
るとのことです。



道德公園クジラ像

認定地域建造物資産になっている



こなみ道德のメンバーの一部